

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

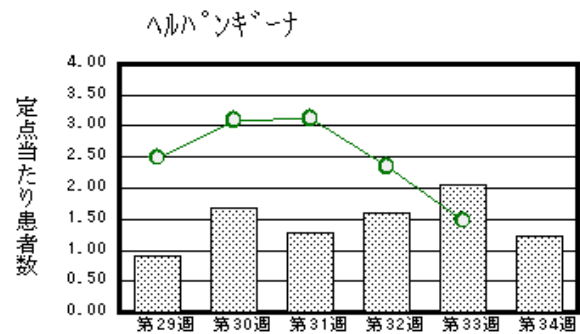
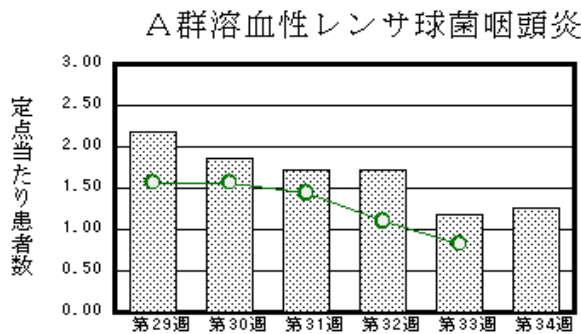
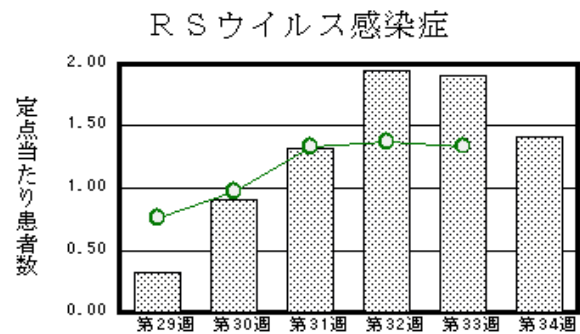
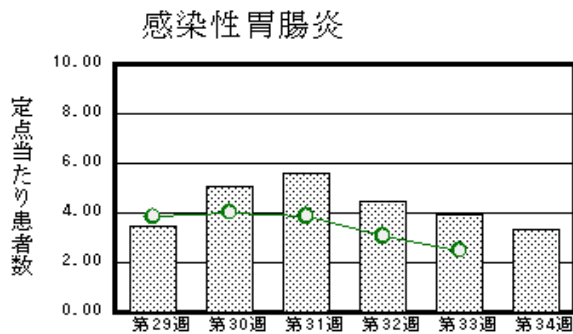
<週報> 第34週 (平成30年 8月20日～8月26日)

発行日：平成30年8月29日

発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansens@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎74名(3.36名) ②RSウイルス感染症31名(1.41名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎28名(1.27名) ④ヘルパンギーナ27名(1.23名) ⑤手足口病21名(0.95名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(74名) ②RSウイルス感染症(31名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(28名) ④ヘルパンギーナ(27名) ⑤手足口病(21名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は74名です。定点当たり報告数は減少しました(3.91名→3.36名)。地域別にみると、二州地区6.00名、福井地区5.14名、丹南地区2.40名、坂井地区1.67名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は31名です。定点当たり報告数は減少しました(1.91名→1.41名)。地域別にみると、二州地区2.33名、福井地区2.00名、奥越地区2.00名、丹南地区0.80名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は28名です。定点当たり報告数は増加しました(1.18名→1.27名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、坂井地区1.67名、二州地区1.67名、丹南地区1.20名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は27名です。定点当たり報告数は減少しました(2.05名→1.23名)。地域別にみると、奥越地区3.00名、二州地区1.33名、福井地区1.29名、丹南地区1.00名、若狭地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2018年第32週号(8月6日～8月12日)要点

発生動向総覧	<第32週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した
注目すべき感染症	<RSウイルス感染症> 2018年 第23週から定点当たり報告数が毎週連続して増加している
感染症関連情報	◆海外感染症情報 伝播型ワクチン由来ポリオウイルス2型-ナイジェリア/コンゴ民主共和国北キブ州でエボラワクチンの接種開始 ◆その他 首都圏における風疹急増に関する緊急情報:2018年8月15日現在
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 1名の報告がありました。  
(なお、結核は第33週に 1名の報告がありました。)
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1名の報告がありました(下表参照)。
- 4 類感染症：レジオネラ症 1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：百日咳 3名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	
血清型	O157	
主な症状	腹痛、水様性下痢	
感染原因・感染経路	調査中	
平成30年	福井県	有症者 13名、無症者 5名
	全国	1,697名(8月5日現在)
平成29年同時期届出累計	有症者 14名、無症者 5名、全国 1,420名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第34週 平成30年8月20日(月)～平成30年8月26日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(33週)
インフルエンザ <sup>1</sup> (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ <sup>1</sup> を除く)								3 0.09	191 0.04
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	14 2.00	2 0.67	4 2.00	4 0.80	7 2.33		31 1.41	42 1.91	4104 1.34
	咽頭結膜熱	1 0.14		1 0.50	3 0.60	2 0.67		7 0.32	8 0.36	972 0.32
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	7 1.00	5 1.67	5 2.50	6 1.20	5 1.67		28 1.27	26 1.18	2553 0.83
	感染性胃腸炎	36 5.14	5 1.67	1 0.50	12 2.40	18 6.00	2 1.00	74 3.36	86 3.91	7664 2.50
	水痘	3 0.43	4 1.33		6 1.20	1 0.33		14 0.64	1 0.05	614 0.20
	手足口病	5 0.71			7 1.40	9 3.00		21 0.95	18 0.82	3079 1.00
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	1 0.05	570 0.19
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33		1 0.20			6 0.27	11 0.50	1052 0.34
	ヘルパンギーナ	9 1.29	1 0.33	6 3.00	5 1.00	4 1.33	2 1.00	27 1.23	45 2.05	4526 1.48
流行性耳下腺炎	7 1.00		1 0.50	1 0.20			9 0.41	7 0.32	353 0.12	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33	5 1.67	571 0.83
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									14 0.03
	無菌性髄膜炎									19 0.04
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	129 0.27
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)									1 0.00
	※2 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)									7 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第34週 平成30年8月20日(月)～平成30年8月26日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			4							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	8	2		5		3		1	4		～11ヶ月									
1歳		1歳	11	3		14	1	4		3	10		1歳									
2歳		2歳	6	1		11		4		1	6		2歳									
3歳		3歳	3		4	4	1	2		1	2	3	3歳									
4歳		4歳			3	6	3	1			2	1	4歳									
5歳		5歳	1		8	5	2	4	1		1		5歳									
6歳		6歳			4	4	1	2			1	2	6歳									
7歳		7歳		1	4	4	3				1	1	7歳									
8歳		8歳			4	2	1						8歳									
9歳		9歳				3	2	1					9歳									
10～14歳		10～14歳			1	7						2	10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				5							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上		1							
80歳以上																						
合 計		合 計	31	7	28	74	14	21	1	6	27	9	合 計		1							
前期計	3	前期計	42	8	26	86	1	18	1	11	45	7	前期計		5				1			
当期間/前期		当期間/前期	0.74	0.88	1.08	0.86	14	1.17	1	0.55	0.6	1.29	当期間/前期	***	0.2	***	***		***	***	***	
増減数	-3	増減数	-11	-1	2	-12	13	3		-5	-18	2	増減数		-4				-1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患